

## 120501 金剛山頂付近の小池では…

金剛山頂付近に整備された自然公園「ちはや園地」は、標高 1,000mを超える場所です。この時期はまだそれほどたくさんの昆虫の姿を見ることはできませんが、下山時には、日当たりの良い溪流沿いに「カゲロウ」や「カワゲラ」、「ガガンボ」などが乱舞していました…

今回は、「ちはや園地」内の小さな池付近に生息する生きものを紹介します。

### ◆写真①： 青く澄んだ空

◇この時期、黄砂の影響か、あまり青く澄んだ空を見ることは少ないのですが、この日はよく晴れていました。

### ◆写真②： 金剛山頂から望んだ大和葛城山頂

◇標高 960mほどの大和葛城山頂を見下ろす感じです。

### ◆写真③： 春の雑木林

◇落葉樹の新葉が展開する直前の様子です。  
ヤマザクラの花が咲いています。

### ◆写真④・⑤： ホソミオツネトンボ

◇越冬種のイトトンボです。  
◇冬場は枯れ草と同化するような茶色っぽい体色だったのですが、繁殖期を迎えた今、鮮やかな青色に変わりました！  
◇5枚目は草本の茎に産卵しているところです。

### ◆写真⑥： マツモムシ

◇最初は「ああ マツモムシだな～」とさほど気もとめなかったのですが、なんだか二重に見えるのです…  
◇よく観察してみれば…  
どうやら交尾中だったようですね…（逆さまのまま…）  
下になっている個体は水中に没しているようですが、息苦しくないんでしょうか…











